

不登校の 常識

ウソ？
ホント？



再登校率
80%
の秘密

不登校児支援 ネバー・マインドからのメッセージ

「私は本当に大丈夫？」

「あなたはもう大丈夫！」

Question 1

I dunno ?



不登校の子どもたちは /

「心が折れる…」

「エネルギーが涸れている…」は、ホント？

Answer

“ 悩みや失望の中にいるとき、心は曇るもの ”

心は折れたりしません。また、エネルギーも、涸れたり尽きたりするものではありません。

「私は仏の子」と信じる気持ちがあれば、親なる神から無限のエネルギーが降り注いできます。人は皆、仏の子です。仏性が宿っているのです。これが真実です。

本当は、心が「折れている」のではなく、一時的に心の表面が曇っているだけです。

空に太陽が輝いていても、水蒸気が集まって雲ができればその光が隠れてしまうように、悩みや失望の中にいるとき、心は曇り、本来の輝きが隠れてしまっ

ているのです。

「心を閉ざす」のも、同じことです。

では、曇りを取るにはどうしたら良いのでしょうか。そっとしていても、じっと待っていても、残念ながら曇りはとれません。時間が経ち忘れることで、気持ちが和らぐことはありますが、それだけではトラウマが残り、ふとしたときに嫌な記憶がフラッシュバックしてまた調子を崩すケースが多いようです。ネバー・マインドの信仰教育を参考にしながら、心を見つめ、自分の本来の輝きを磨き出してほしいと思います。

『光に満ちたエネルギー体としての心こそが真実の心である。』心とは折れようがないものだ

『未来の法』より **ネバーマインド** おすすめBOOK



「ネバーでチェンジ!!」

ネバーに来て病気を克服!

「暇だと病気になるんですね。」

中2女子

「ネバーでチェンジ!!」

「病気、治りたくないと思ってました。

だって、さぼれなくなるから。」

Never mind!



Question 2



不登校の子どもたちがよく言う／

「人が苦手～」

「大勢のところはダメ～」は、ホント？

Answer

“人は「自分に自信がない」とき、人を遠ざける”

個性として、一人で何かに集中したり、考えたりするのが得意な子供はいます。

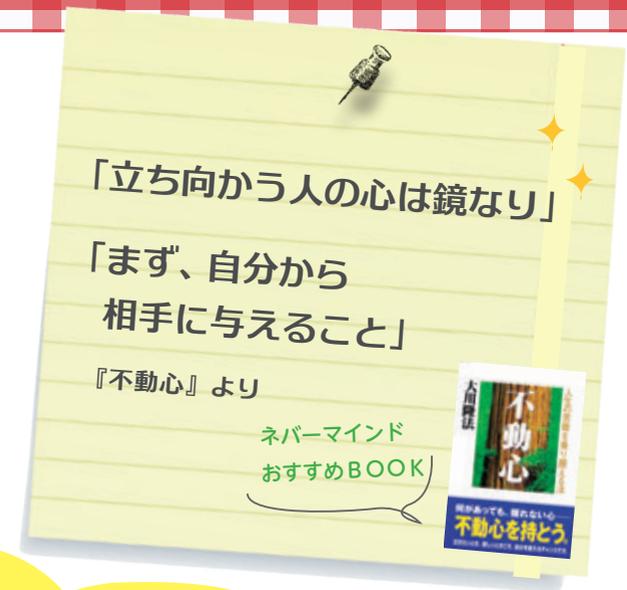
しかし、他人の存在を避けて、自分の心がおもむくまま、やりたい放題で生きられるかというと、それはできません。

人は人との関わりで成長していきます。人と関わることで、人と違う自分の個性がわかり、自分の存在価値を知っていくのです。

人を遠ざけるということは、自分を知るきっかけを遠ざけることにもなるのです。

ほとんどの場合、人を遠ざけるのは、「自分に自信がない」ときに「恐怖心」があるときです。自信のなさや恐怖心があると、実際にそういう現実を引き寄せてしまいます。

まずは、自分は「仏の子」「光の子」だと強く信じ、仏の性質がすべて自分に備わっていることを信じましょう。心の中から光が出てくると、まるで奇跡のように、まわりの対応が変わってくることでしょ。



「立ち向かう人の心は鏡なり」

「まず、自分から相手に与えること」

『不動心』より

ネバーマインド
おすすめBOOK



「ネバーでチェンジ!!」

「人のいいところをみれるようになった！」

そしたら、友だちが増えて、嬉しい。」

(中1女子)

「ネバーでチェンジ!!」

「最初は、(ネバーに来て)

みんなといるのが嫌だった。

一人になりたかったけど、...

私、変わったかな？変わったかも！」

I'm happy



Question 3

I dunno ?



不登校の子どもたちに /

「無理をさせてはいけない」

「やる気になるまで待つ」は、ホント？

Answer

“悩みを抱えた状態で放っておくと、心の闇が大きくなる”

半分当たっており、半分は当たっていません。

まずは、当たっているとはどういうことでしょうか。

思春期は自立の時です。これまで、親のあたたかな愛の中で育ってきた子どもたちが、そこから出て、自分の意志で、自分の選択で、道を切りひらこうとするときです。

このときに、「この子は、親の思うようにならないからダメな子だ」と決めつけたり、反対に、何でも親が先回りして決め、それを子供にやらせて、「うちの子は素直ないい子、思いどおりに

育っている」などと思っていると、思わぬしっぺ返しがあることがあります。

では、そっとしておいたらいいのでしょうか？

悩みを抱えた状態でおくと、心の闇が大きくなります。

無気力、昼夜逆転、ひきこもり、鬱状態になり、時には暴力や非行に走ることもあります。

ここで要注意なのが、「好きなようにさせる」ことがいいことだという考え方です。

特に、インターネットやSNS（ラインなど）をし放題になると、ほとんどが、ダークな情報に同

通してしまい、状態を悪化させています。

どちらのケースも、自立しようとする子どもが、「私は親の所有物ではない」ことを主張しているのです。

自立のときに、子どもに主体性をもたせて見守る姿勢は大切ですが、親が子どもの心の状態を知り、心の中のダイヤモンドを磨き出そうと努力することが大切です。

「自分自身をつまらない石ころと見るか、それとも磨かれざるダイヤモンドの原石と見るか—ここに大きな違いがあります。」
「人は磨けば磨くほど光ってきます。」

『不動心』より

ネバーマインド
おすすめBOOK



「ネバーでチェンジ!!」

「合宿」に参加したら、朝も早く起きられるし、規則正しい生活ができるようになった！」

中学男子

「ネバーでチェンジ!!」

「学校を休んでいた頃のことはよく覚えていない。今はウソのように行けるようになった。」

Yes!!!



Question 4



不登校のこどもは /

「勉強が嫌い、苦手…」は、ホント？

Answer

“心の成長と勉強は、とても関係があります。”

人は成長すること、向上することに、喜びを感じます。

子どもにとって、勉強し、知っていること、わかるが増えるのは、喜びです。

ネバー・マインドに来る子どものほとんどは、「勉強は嫌い」「勉強が苦手」と言いますが、勉強をしない子はいません。

その子が、わからないところま

で戻って、「わかった！」という喜びを共有していきます。

その積み重ねで、子どもたちは自信を付けていきます。

心の成長と勉強は、とても関係があります。

信仰教育で心を育て、努力する意味を学ぶと、勉強もどんどん伸びていきます。

Never mind!



「ネバーでチェンジ!!」

「カタカナも忘れて、

算数も分数からやり直したけどネバーにきて、

いっぱい勉強できるようになった！」

そして、**志望校合格!**おめでとう!

小学6年男子

「勉強はなぜしなければいけないのか。それは、みんながくらしやすくなるからなんだ。それは、みんなが幸福になるからなんだ。」

『しあわせてなあと』より

ネバーマインド
おすすめBOOK



不登校児の受け入れ

不登校は、長期化するほど解決が難しくなる傾向があります。早い段階でご相談いただき、対応していくことが肝要です。そこで、サクセスNo.1支部校を通して、ネバー・マインドのお知らせをし、相

談窓口や教育セミナーのお知らせ、メルマガの配信など、不登校でお悩みのご家庭に情報が届くよう努めています。全国にある幸福の科学の精舎や支部でも相談を受け付けています。ぜひ、一度、ご相談ください。

Question 5

I dunno?



不登校の子どもが親に対する／

「暴力、暴言を受け止めることが大事」

は、ホント？

Answer

“正邪を分け、きちんと伝える”

暴力、暴言は、善悪でいえば、悪業です。ここは、きちんと本人に言い、やめさせましょう。

特に、心が暗い状態で、暴力、暴言を吐くのは、悪霊の影響があります。これをしたいままにさせておくと、悪化するばかりか、親も子ども、悪霊の支配に服従することになり、解決にはなりません。

まずは、毅然とした態度で、暴力、暴言をストップさせましょう。ここは、お父さんやほかのご家族にも協力していただきた

いところですよ。大変ですが、これ以外の根本解決はないと知ってください。

そして、やるべきことは、親の反省です。反省は、本来の仏性を磨きだすことです。

これは、悪霊が一番嫌がることでもあります。親が自分の子育てをふり返し、深く反省すれば、それは必ず子どもに影響します。

子どもの問題は、親の人生の立て直しの時期とも言われています。これを機に、家族として成長していきたいものです。

「ネバーでチェンジ!!」

「もう、これ以上やらせない」

そうやって、息子に正面から向かい合いました。

ここから、親子関係が変わっていきました。

高校生の母



「ネバーでチェンジ!!」

「いつまでも終わらないこの関係に

へとへとになっていました。でも、それが、

息子の本来の姿ではないことに、

ようやく気づきました。」

「親が自分の人生を立て直す」

『幸福へのヒント』より

ネバーマインド
おすすめBOOK



Calm down...



Question 6

I dunno? \子供が不登校になったら/



「まずは子供に反省させること」

は、ホント？

Answer

“**まずは、親自身が、これまでの子育てを反省することが大事。**”

子供ではなく、まずは、親自身が、これまでの子育て、人生を振り返ってみましょう。振り返るポイントは、

■子育て、人生の選択において、何を優先してきたか？

仏法真理よりも、世間体や自分の親の価値観、学校で教育されてきたこと、唯物論や左翼思想などを優先していないか。

■信仰、心、言葉が調和しているかどうか？

■子育てにおいて、一貫した信

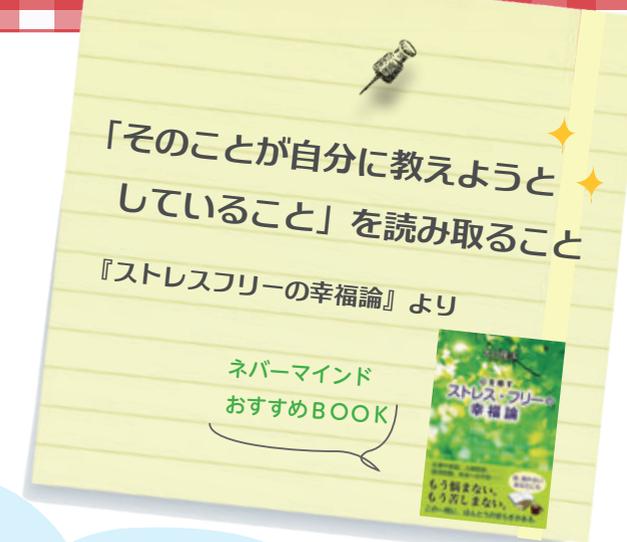
念をもっているか？言行が一致しているかどうか。

次に、自分の心、家庭の中を、明るく、積極的な思い、言葉で満たしましょう。

できる人から、できることからかまいません。

お母さん自身が疲れていませんか？心がいつも暗くなっていませんか？

まずは、自分の心をつつめ、光で満たしていきましょう。お母さんの「絶対幸福」が、子どもの心を照らす灯りとなります。



\ネバーでチェンジ！/

「お母さんが僕がどんなにひどいことを言っても揺れなくなりました。その理由を知りたくて、仏法真理の本を読み始めました」

中3男子



\ネバーでチェンジ！/

「子どもがゲームばかりしているので、困っていましたが、与えていたのは自分でした。よく見たら、ひどい内容でした。」



Question 7

子供が不登校になったら /



「親は話しかけずに、立ち直るまでじっと待つこと」は、ホント？

Answer

“子どもの仏性を信じ、照らし出す”

お子さんは悩んでいる状態です。ここで必要なのは、仏性を照らす光です。

一つは、子どもの仏性を発見し、言葉にしてほめてあげてください。「あなたは、素晴らしい存在なのだ」と伝え続けてください。

そして、絶対的な確信で、「あなたは、大丈夫！」といつも言ってあげてください。

もう一つは、1日何もしないで

いるのをやめさせ、少しずつ達成感もてるようにしてあげてください。

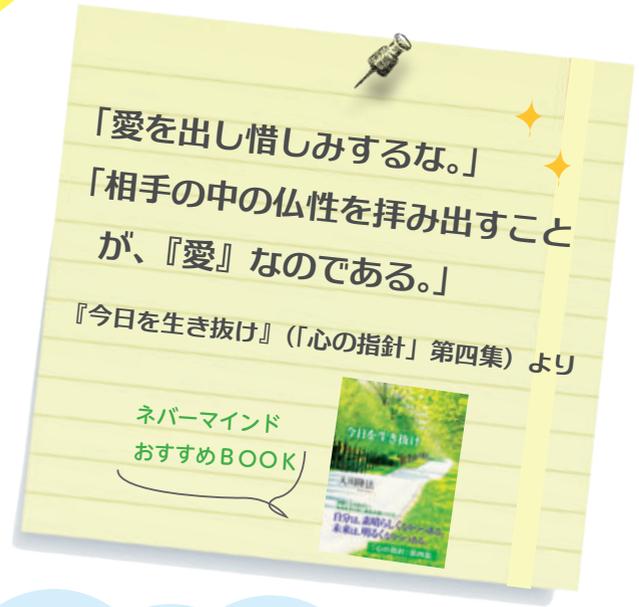
家の手伝い、会話、運動、勉強など、できるところからでいいです。やれるよう声をかけてあげてください。

お子さんが何かできたら、思う存分、ほめてあげてください。「あなたがいてくれて、本当にありがたい」と心から伝えてください。

「ネバーでチェンジ!!」

「私は本当に大丈夫？」
「あなたはもう大丈夫！」

そういつて、ネバーを卒業していく子供たち。次はあなたがネバー・マインドで変わる番です！



不登校児支援スクール “ネバー・マインド” の紹介

ネバー・マインドは、仏法真理に基づいた学業支援、生活指導を通して、子どもたちに本物の自信と希望の未来を与える、不登校児支援スクールです。1年で再登校率 80% を超え

る実績があります。この実績は、これまでのフリースクールの常識から見ても、驚異のリバウンド力と言えます。そこで、子供たちと接する中で発見した様々な知恵を紹介いたします。ぜひ、新しい視点で、不登校支援を考えてみてください。きっと、解決への糸口が見えてくるはずです。



支援金（植福）のご案内

この運動は、皆さまの善意ある支援金（植福）によって支えられています。
支援金（植福）は下記の口座にて、銀行振込で受け付けております。
皆様の心からのご支援、植福をお待ち申し上げます。

| | |
|-----|--------------------------------|
| 振込先 | 三菱東京UFJ銀行 東京営業部（321）（普）0418847 |
|-----|--------------------------------|

| | |
|------|------------|
| 口座名義 | 宗教法人 幸福の科学 |
|------|------------|



お問い合わせ

不登校児支援スクール
ネバー・マインド

〒142-0051

東京都品川区平塚 2-3-8

TEL : 03-5750-1741

FAX : 03-5750-0734

担当：谷村・木全・川向・椿
きまた かむき

お気軽にお問い合わせください

✉ nevermind@happy-science.org



公式ホームページ

不登校児支援スクール
ネバー・マインド



<http://hs-nevermind.org/>

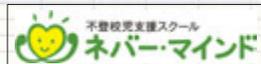


✉ メール登録募集

不登校児支援スクール
ネバー・マインド

<http://hs-nevermind.org/mail/mailmember/>

メールにてネバー・マインドからの情報配信や、
イイシラセの共有などをおこないます。



障害児支援

ユー・アー・エンゼル！運動

<http://hs-nevermind.org/mail/mailangel/>

障害児支援ボランティア ユー・アー・エンゼル！運動についての
メールマガジンはこちらからご登録できます。

